

## 1. 実施機関

国立大学法人金沢大学

## 2. 企画名

人類の未来をつくる独創的研究者の育成

## 3. 総合評価コメント

これまでの実績を踏まえ、研究活動を重視した育成プログラムとなっている。また、「着想科目」やプレマッチング、二重メンタリング体制など、受講生の個の能力を伸ばすための取組は評価できる。オンライン、ハイブリッド、対面での指導をうまく組み合わせて、受講生の意欲を高める工夫を行っている点も良い。実施体制については、全学的な体制が整備され有機的に機動しているとともに、他大学との連携も順調に進展している。令和4年度入試より GSC 全機関の第一段階修了生に対して KUGS 特別入試の出願資格を付与する。国際学会等での研究発表件数、および科学オリンピックや科学の甲子園の参加人数については目標を上回る成果を創出している。

一方で、応募者の確保については苦戦しているように見受けられる。在籍高校数や体験ステージ参加者数は増加しており、広報活動の効果は現れてきているものの、より多くの応募者確保につながる工夫を講じてほしい。また、「着想科目」等については、分野融合的なアプローチができる人材育成のために、引き続き内容の充実化に努めていただきたい。